

第155回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日時:2001年12月21日(金) 13時~17時35分

会場:東京理科大学記念講堂(1号館、17階)

[東京都新宿区市谷田町3-21-6、電話:03-3260-4271、交通:JR総武線「飯田橋」駅下車 徒歩4分]

講演主題:キャピラリーLCの最新技術

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)
(横河アナリティカルシステムズ(株))大河原 正光
2. プロテオミクスのための新しいプラットフォームーBIA-MS/MS (13:05~13:45)
(理化学研究所)中山 洋
3. 薬物動態研究におけるキャピラリーLCの応用 (13:45~14:25)
(帝人(株))酒井 和明
4. キャピラリーLC/Trapによるタンパク質のキャラクタリゼーション (14:25~14:45)
(横河アナリティカルシステムズ(株))清水 尚登
5. 2次元キャピラリーLCを用いたペプチド、タンパク質の分析 (14:45~15:05)
(日本ウォーターズ(株))金井 みち子
6. Develosil ミクロ・ナノカラムの紹介 (15:15~15:35)
(野村化学(株))長江 徳和
7. CAPCELL PAKミクロカラムの特長とペプチドマッピングへの応用 (15:35~15:55)
(資生堂(株))山下 和之
8. キャピラリーLCのための高性能送液システムの紹介 (15:55~16:15)
(ジーエルサイエンス(株))鈴木 健一
9. Beyond 2DGel:ProteomicsでのLC/MSの最適化 (16:15~16:35)
(AMR(株))板東 泰彦
10. キャピラリーLCシステムとその応用 (16:35~16:55)
(日本分光(株))宮路 敏彦
11. Nano LCを使った最新アプリケーション (16:55~17:15)

12. LCのキャピラリー化は必然か？ (17:15~17:35)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、分析化学会・共催学会会員:2,000円、その他:3,000円(当日受付にてお支払い下さい)、学生は無料。
共催学会等:日本化学会, 日本薬学会

カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇親会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティー形式で開催します(1号館17階大会議室)。会費:1,000円。

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話:03-5487-2790、FAX:03-3490-3572]